

取扱説明書

デジタルパネルメータ MODEL: 3107W

この度は鶴賀電機株式会社ホームページをご利用いただきまして誠にありがとうございます。

この印刷物は弊社ホームページよりご提供させて頂いておりますダウンロードサービスから取り出されましたインターネット向けに編集しなおしております取扱説明書でございます。

従いまして製品版とは異なる点がございます。

あくまでもご購入前のご参考程度にまた紛失時の非常用にお使い頂きますようお願い申し上げます。

この印刷物の許可無き改訂・改訂後の印刷はご遠慮願いますようお願い申し上げます。

ご使用前には必ず商品に付属の取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

注意

感電の恐れがありますので、下記の事項をお守りください。
・電源端子へ接続する場合は、活線状態で行わないでください。
・端子への接続は緩みのないようにしっかりと締付けてください。
・通電中は電源端子に触れないでください。
感電、事故、発熱の原因になりますので次のような場所では使用しないでください。
・雨、水滴、日光が直接当たる場所。
・高温、多湿やほこり、腐食性ガスの多い場所。
・外来のノイズ、電波、静電気の発生が多い所。

●使用上の注意

- ・3107Wには、電源スイッチが付いていませんので、電源に接続すると、直ちに動作状態になります。
- 但し、規格データは予熱時間15分以上で規定しています。
- ・3107Wをシステム・キャビネットに内装される場合は、キャビネット内の温度が50℃以上にならないよう、放熱にご留意ください。

■標準仕様

●形名

3107W

●直流電圧計・電流計

形名	測定範囲	入力抵抗	確度※	過負荷
3107W-02	±199.99mV	100MΩ	±(0.2% of rdg +1digit)	DC±250V
3107W-03	±1.9999V	10MΩ	±(0.2% of rdg +1digit)	DC±250V
3107W-04	±19.999V	10MΩ	±(0.2% of rdg +1digit)	DC±250V
3107W-05	±199.99V	10MΩ	±(0.2% of rdg +1digit)	DC±500V
3107W-11	±19.999μA	10kΩ	±(0.2% of rdg +1digit)	DC±2mA
3107W-12	±199.99μA	1kΩ	±(0.2% of rdg +1digit)	DC±20mA
3107W-13	±1.9999mA	100Ω	±(0.2% of rdg +1digit)	DC±50mA
3107W-14	±19.999mA	10Ω	±(0.2% of rdg +1digit)	DC±150mA
3107W-15	±199.99mA	1Ω	±(0.2% of rdg +1digit)	DC±150mA

※確度：23℃±5℃、45~75%RHの状態規定
温度係数：200ppm/℃ 0~50℃の範囲で規定

●受信計

形名	測定範囲	入力抵抗	確度※1	過負荷
3107W-09	1~5V	約1MΩ	±(0.2% of rdg +5digit)	DC±250V
3107W-19	4~20mA	20Ω以下	±(0.2% of rdg +5digit)	DC±150mA

■一般仕様

表示	0000~19999 赤色 大形 LED (15×10mm) 負極性入力時(-)表示 (3107W-02~05、3107W-11~15のみ) 4mA または 1V 以下入力時(-)表示 (3107W-09、19のみ) 小数点表示(DP)はコモン端子(DPCOM)と選択接続 オーバー表示 0000 でフラッシング 2種類のスケールリング値を選択可能 フルスケール表示 200~19999 2種類のスケールリング値をご発注時に指定
スケール切替 スケールリング	1/20000 約 2.5 回/秒~0.2 回/秒可変 (製品出荷時は 2.5 回/秒)
分解能 サンプリング周期	シングルインピット・フローティング入力 Dual Slope 積分方式 ノーマルモード (NMR) 40db 以上 コモンモード (CMR) 110dB 以上 電源ノイズ混入ノイズ 500V
入力形式 A/D 変換部 ノイズ除去率 (JIS C1003 の テスト方式による) 耐電圧	入力端子一括/外箱間 AC1000V 1分間 電源端子/外箱間 DC1400V 1分間 電源端子/入出力端子間 AC1000V 1分間 AC90~132V または 180~264V (内部切替) 50/60Hz
消費電力 動作周囲温度 保存温度 重量	約 2V 0~50℃ -20~70℃ 400g

■標準機能

●スケール切替機能

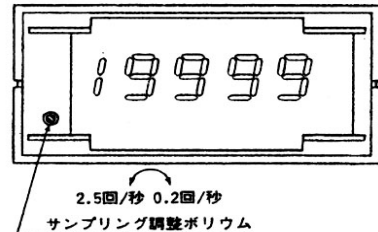
スケール切替端子(A/B)とコモン端子(COM)間のON・OFFのより2種類のスケールリング表示が選択できます。
スケール切替端子は測定入力端子とアイソレートしています。

●小数点機能

小数点表示(DP)はコモン端子(DPCOM)と選択接続により10¹桁~10⁴桁の小数点を点灯できます。
小数点用端子は測定入力端子とアイソレートしていません。

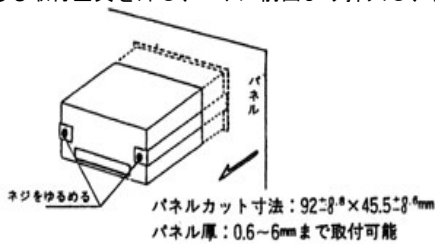
●サンプリング周期

前面マスク内のポリウムによりサンプリング周期を2.5回/秒~0.2回/秒の範囲で可変できます。
入力信号が不安定で表示にちらつきが目立つ場合は、サンプリング周期を遅くすることができます。



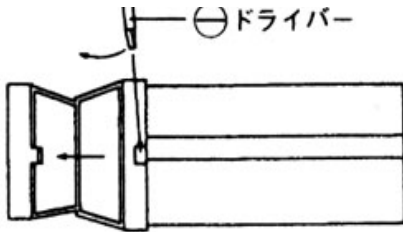
■取付方法

本体両側にある取付金具を外し、パネル前面より挿入し、取付けてください。



■前面マスクの外し方

前面マスクは側面の凹部に⊖ドライバーを差し込み外してください。



■端子配列図

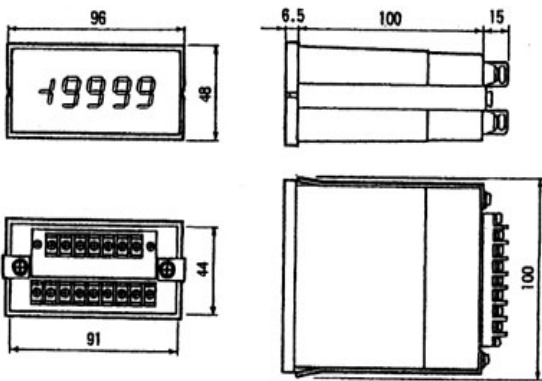
●上段

端子名	DP COM	DP1	DP2	DP3	DP4
機能	小数点用 コモン	10 ¹ 桁 小数点	10 ² 桁 小数点	10 ³ 桁 小数点	10 ⁴ 桁 小数点

●下段

機能名	Hi	Lo	COM	A/B	GND	AC100V
機能	入力⊕	入力⊖	コモン	スケール切替	グラウンド	電源

■外形図



パネルカット寸法: 92×45

単位: mm

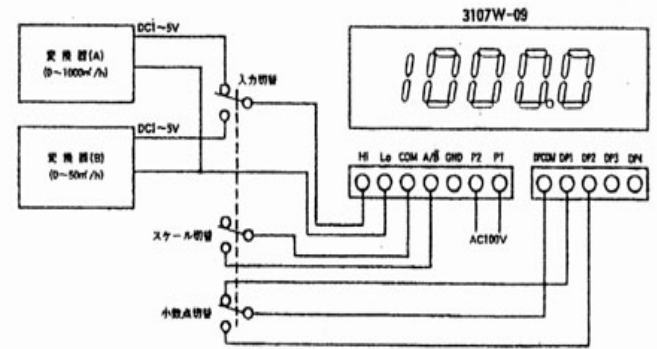
容量の異なる2台の流量センサの出力信号を1台のモニターで切替する。

変換器出力がDC1~5Vに対し

変換器(A) = 0~1000.0m³/h 表示

変換器(B) = 0~ 50.00m³/h 表示

の2種類のスケール表示を行う場合



■保守

規定の保存温度 (-20~70℃) 範囲内で保存してください。フロントパネルやケースを清掃されるときは、ベンジン・シンナー等の有機溶剤は使用せずアルコールまたはシリコンクロスを用いてください。

■校正

長期的確度保持のため約1年毎に校正してください。校正は裏面のZERO、MAXポリウムで行います。

(ZERO調整は-09、-19のみできます。)

校正は23℃±5℃、75%RH以下の周囲条件で行ってください。